**（認定供給確保計画の実施状況報告書の別紙）**2023年1月19日時点版

１．重要鉱物の生産、調達及び販売の現状について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 金属鉱産物の品目名： | | |
| ①　鉱山権益・鉱石引取権 |  | 単位 |
| ①－１　鉱山権益 | ○○％、○○億円（○○国、○○鉱山） | ％、億円 |
| ①－２　鉱石引取権 | ○○万ｔ／年 |  |
| ①－３　鉱石引取権のうち本邦供給量 | ○○万ｔ／年（○○社） | 万ｔ／年 |
| ①－４　鉱石引取権のうち海外供給量 | ○○万ｔ／年（○○国、○○社） | 万ｔ／年 |
| ②　製錬等事業生産量 |  |  |
| ②－１　製錬所権益 | ○○％、○○億円（○○国、○○社） | ％、億円 |
| ②－２　鉱石引取権 | ○○万ｔ／年 | 万ｔ／年 |
| ②－３　鉱石引取権のうち本邦供給量 | ○○万ｔ／年（○○社） | 万ｔ／年 |
| ②－４　鉱石引取権のうち海外供給量 | ○○万ｔ／年（○○国、○○社） | 万ｔ／年 |
| ③　トレーディング（長期購入契約等） |  |  |
| ③－１　購入量 | ○○万ｔ／年（○○国、○○社） | 万ｔ／年 |
| ③－２　購入量のうち本邦供給量 | ○○万ｔ／年（○○社） | 万ｔ／年 |
| ③－３　購入量のうち海外供給量 | ○○万ｔ／年（○○国、○○社） | 万ｔ／年 |

1. ２以上の品目の安定供給確保を図ろうとする場合は、上表を追加して品目ごとに記載すること。
2. 取組実施前の前事業年度の数値をもとに記載すること。
3. ｔ／年は、純分ｔ換算で記載すること。純分ｔ換算が困難な場合は、単位を明記すること。
4. 重要鉱物が銅などの他の鉱物の副産物として得られる場合は、銅などの他の鉱物の万ｔ／年を追加で記載すること（例：【銅：○万ｔ／年】）。
5. SPCなどを新たに設立し、生産、調達及び販売の実績がない場合は、本邦親会社の実績について記載すること。